

逗子のまちを 一緒に作りませんか。

あなたの想いを、逗子の未来へ。
寄附コンシェルジュが、あなたにぴったりの
応援先をご提案します。

【応援できる分野】

子どもの未来／支え合いの暮らし／逗子の自然・環境
逗子の海辺／文化とスポーツの逗子／にぎわいと市民の力
安心して暮らせる逗子／暮らしの土台（施設・インフラ）
池子の森全面返還／緑地保全・緑化推進 …全10メニュー



逗子フォトより

寄附コンシェルジュチーム

事務局：経営企画部財政課

〒249-8686 神奈川県逗子市逗子5丁目2番16号

TEL：046-872-8133

E-mail：zaisei@city.zushi.lg.jp

令和8年度版 寄附コンシェルジュチーム 9月11日作成
※寄附活用見込額・内容は予算の範囲内で変更となる場合があります

逗子市ってどんなまち？

海・山・まちが共存する、神奈川の小さな宝石

海と山の自然

三方を山に囲まれ、南に逗子海岸が広がる自然豊かなまち。

池子の森自然公園、披露山公園、逗子海岸など、都心から約1時間の場所に豊かな自然環境が息づいています。



逗子フォトより

暮らしやすさ

J R逗子駅・京急逗子・葉山駅から東京・横浜へ直通。

テレワーク移住者や子育て世代に人気が高く、「住みたいまち」として注目を集めています。

人口：55,263人
(令和7年国勢調査5月速報値)



逗子フォトより

文化・コミュニティ

毎年秋に開催される逗子アートフェスティバル（ZAF）をはじめ、市民主体のイベントが盛んなまち。

「市民主権のまちづくり」を掲げ、市民・行政が一体となったまちづくりを推進しています。



逗子フォトより

寄附の仕組み

応援したい気持ちを、かたちに

寄附の流れ

1 応援したい事業・分野を選ぶ

この資料の事業紹介や使い道メニューから、あなたが応援したい分野をお選びください。

※記載の事業費はおおよその目安です。金額に満たない場合でも、上回る場合でも、あなたの想いに合わせてご寄附いただけます。

2 寄附コンシェルジュに相談・申込

寄附コンシェルジュチームが、あなたのご連絡をお待ちしています。
想いに寄り添い、ぴったりの事業をご案内します。

3 寄附金の納付（現金・振込等）

市から納付書をお送りします。
現金・振込など、ご都合のよい方法でお納めください。

※市での入金確認には、納付後、数日いただく場合があります。あらかじめご了承ください。

4 受領証の受取・税控除の申告

寄附金受領証明書をお送りします。税控除を受けるためには確定申告の手続きが必要となります。
手続き方法はお住まいの自治体へ確認をいただきお手続きをお願いいたします。

その他の寄附方法について

◆ 個人の方（ふるさと納税）

返礼品をご希望の方は、逗子市へのふるさと納税をご利用ください。（逗子市にお住まいの方は、制度上、返礼品のお渡しはできません。）
制度の詳細については、市民協働部 経済観光課（TEL 046-872-8120）までお問い合わせください。

◆ 企業の方（企業版ふるさと納税）

逗子市外に本社が所在する企業については、企業版ふるさと納税の制度を活用した寄附をご活用いただける場合があります。
制度の詳細については、経営企画部 企画課（TEL 046-872-8163）までお問い合わせください。

寄附の使い道

あなたの想いを、逗子の10の分野へ

応援できる10の分野

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの未来を応援！ | 子育て・小中学校・支援教育・学校施設整備 |
| 2. 支え合いの暮らしを応援！ | 高齢者・障がい者が自分らしく暮らせるまち |
| 3. 逗子の自然・環境を応援！ | 池子の森・披露山・ゼロウェイスト・カーボンニュートラル |
| 4. 逗子の海辺を応援！ | 海岸整備・海辺のにぎわい |
| 5. 文化とスポーツの逗子を応援！ | 逗子アートフェスティバル・スポーツ施設 |
| 6. にぎわいと市民の力を応援！ | JR東逗子駅周辺活性化・市民活動支援・花火大会 |
| 7. 安心して暮らせる逗子を応援！ | 防災・防犯・消防・救急体制の充実 |
| 8. 暮らしの土台（施設・インフラ）を応援！ | 道路・公共施設・図書館・インフラ整備 |
| 9. 池子の森全面返還を応援！ | 池子の森全面返還のための取り組み |
| 10. 緑地保全・緑化推進を応援！ | 緑地購入・緑化推進・自然の回廊整備 |

この先の事業紹介をご覧いただく前に

次のページから、各分野の中でも特に注目される事業をご紹介します。

ここでご紹介するのは、数多くの事業の一部です。10の分野には、このほかにもさまざまな事業がございます。

応援したい想いやご関心のある分野がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。
ご希望に沿った事業を寄附コンシェルジュがご案内いたします。

■ 令和9年度以降実施予定事業について（重要）

次のページからご紹介する事業のなかには、令和9年度以降実施予定事業が含まれています。

これらの事業は、市議会で予算が可決されることを前提としている事業のため、可決されなかった場合は同じメニュー内の他の使い道に活用させていただきます。

また、記載の事業費・内容は現時点の見込みであり、変更となる場合があります。

1. 子どもの未来を応援！

安全な学校で、子どもたちの未来を育む



学校施設整備事業（小学校・中学校）

【所管課】

教育部 教育総務課

【事業費】

3億2,341万円（令和8年度当初予算）

この事業について

逗子市の学校施設は、児童・生徒の学習・生活の場であるとともに、地震などの災害時には地域住民の避難所として重要な役割を担っています。

学校施設の老朽化に起因する重大事故は、全国で相次いでいます。

文部科学省の調査では、モルタル落下、避雷針落下、アクリル板落下など、多くの事故が報告されています。

逗子市においても、計画的な点検・改修により、児童・生徒の安全を確保し、災害時の避難所機能を維持していますが、設備の老朽化による危険性や雨漏りによる施設劣化への対応が急務となっています。

寄附の使い道（例）

用途	内容
学校施設の安全対策	沼間小学校法面防護工事
学校施設の設備更新・安全対策	小坪小学校受水槽・ポンプ設備更新工事
学校施設の老朽化対策・改修	池子小学校8棟2階防水改修工事
学校施設の老朽化対策・改修	久木中学校屋内運動場防水改修工事

この事業で学校施設はどう変わる？

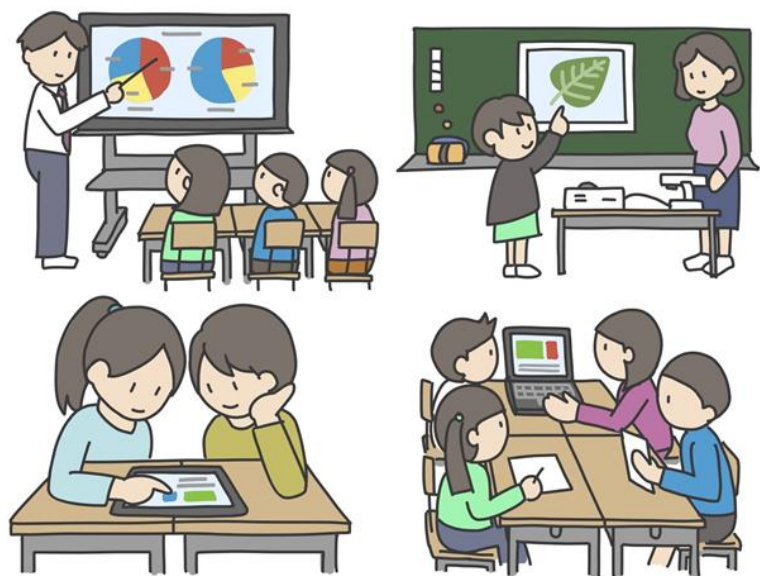
- 計画的な改修・整備により、老朽化による危険箇所が解消され、子どもたちが安全で快適な環境の中で学べるようになります。
- 保護者からは『安心して子どもを学校に送り出せる』、教職員からは『施設の安全が確保されることで、より充実した教育活動に専念できる』といった声が期待されています。
- 学校施設は災害時の避難所としての役割も担っており、施設の安全強化は地域全体の安心にもつながります。



子どもたちの笑顔と安全を守る学校づくりに、皆様のご支援をお願いします

1. 子どもの未来を応援！

子どもたちの「わかった！」「楽しい！」があふれる教室づくり



学びの質を高めるICT環境整備事業

【所管課】

教育部 学校教育課

【事業費】

1億円（令和9年度以降実施予定）

【備考】

3～5年をかけて順次導入

この事業について

GIGAスクール構想により1人1台端末の環境が整う中、学びの質の向上を目指し「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が求められています。

学習用端末を活用した授業をより効果的に展開するためには、教師と子どもたちが情報を共有し、対話を深めるための双方向性の高い「電子黒板」が不可欠です。

プロジェクタの老朽化がすみ台数不足が生じており、授業を受ける子どもたちには環境格差が広がっています。

本事業では、電子黒板の計画的な整備を通じ、環境格差をなくし、誰一人取り残すことのない授業づくりを目指します。

寄附の使い道（例）

用途	内容
電子黒板の新規導入	デジタル教科書の導入に合わせた環境整備
ICT機器を活用した授業実施のための支援	電子黒板を活用した授業づくり研修の実施

この事業で学校の授業はどう変わる？

- ・ 視覚的・直感的な理解の促進
高精細な電子黒板により、デジタル教材や子どもたちの考えを瞬時に共有でき、学習への関心と理解が深まります。
- ・ 対話的な学びの活性化
教室全体で意見を共有する場面が増え、子ども同士が考えを深め合う協働的な学びが活発になります。
- ・ 学習の質の向上
教師が子ども一人ひとりの進捗や習熟度を把握しやすくなり、多様な子どもたちに寄り添った「個別最適な学び」を実現します。



子どもたちの「わかった！」「楽しい！」があふれる教室づくりに大切に活用させていただきます！

1. 子どもの未来を応援！

子どもたちの居場所として在り続けるために



体験学習施設維持管理事業

【所管課】

教育部 子育て支援課

【事業費】

7, 634万円（令和8年度当初予算）

この事業について

逗子市体験学習施設（スマイル）は子どもたちの第3の居場所として2014年に開設され、現在も子どもたちに愛され続けている施設です。小学生から高校生までの子どもたちがスポーツや読書、バンド活動など、それぞれが好きなことをして過ごしています。子どもたちにとって、放課後や休日の欠かせない居場所となっています。

開設から10年以上経過し、柱の腐食、雨漏り等、目に見える劣化が確認され、改修が急務な箇所もあり、今後、計画的に改修、整備をしていく必要があります。また、子どもたちに貸出しているボール、ラケット等の消耗品についても、安心して使うために日々の点検、更新が求められています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
施設の安全対策	支柱改修工事
施設の安全対策	屋根防水改修工事
居場所づくりの充実	空調設備の更新
居場所づくりの充実	ボール、ラケット、書籍等の購入

この事業で体験学習施設はどう変わる？

- ・ 計画的に改修・整備を行うことで、長く安全に施設を維持することができます。
- ・ 子どもたちに安全で快適な環境を提供することが可能となり、保護者も安心して遊びに行かせることができます。
- ・ 子どもたちが毎日通いたいと思える、より充実した居場所づくりを実現することができます。



子どもたちの充実した居場所づくり、一緒に実現しましょう！

1. 子どもの未来を応援！

未来をはぐくむ地域の保育園をみんなで支えよう



民間保育所等運営支援事業

【所管課】
教育部 保育課
【事業費】

5, 636万円（令和8年度当初予算）

この事業について

市内の民間保育所等の運営費の一部を助成し、児童の健全育成を図る事業です。
全国的に保育士不足が深刻な課題となっているなか、保育の質と量を確保するためには保育士の確保と定着が不可欠となっており、逗子市においても保育士の確保は重要な課題となっています。
保育士人材の確保・定着は、安心して子育てできる環境づくりに直結します。この課題に対応するために、民間保育所への保育士確保や障がい児保育のための運営費支援及び認可外保育施設への運営補助を行っています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
民間保育所への運営支援	・ 保育士等紹介事業者への手数料や採用した職員への支度金等への補助 ・ 保育士宿舍借り上げ支援 ・ 障がい児保育事業
認可外保育施設運営補助	認可外保育施設の保育の質向上

この事業で民間保育所はどう変わる？

- ・ 保育士が働きやすい環境を整備することにより、保育士の就業継続及び離職防止を図り、待機児童の解消に加え、より質の高い保育環境を実現します。
- ・ 令和8年度より、保育士宿舍借り上げ支援事業を開始しています。市内で安心して子育てできる環境づくりに向けて、皆様のご支援をお願いいたします。



すべての子どもが自分らしく成長できるまちの実現を

1. 子どもの未来を応援！

経済的な支援でずしの妊活を応援！



特定不妊治療費等助成事業

【所管課】

教育部 子育て支援課

【事業費】

251万円（令和8年度当初予算）

この事業について

妊娠を望む夫婦にとって、不妊治療は経済的に大きな負担となっています。治療に要する高額な医療費の一部を助成することで経済的な負担の軽減を図り、不妊治療、不育治療を受けやすい環境づくりに資することを目的としています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
生殖補助医療費助成金	保険診療で実施される生殖補助医療及びこれと組み合わせて実施される先進医療費の一部を補助（年度1回5万円・通算2回分まで）
不育症治療費助成金	不育症治療に係る費用のうち、30万円を限度に補助

この事業で子育て支援はどう変わる？

- ・ 少子高齢化が進む中で、年間の出生数も減少傾向にあります。治療に要する高額な医療費の一部を助成することで子どもを産み育てやすい環境づくりの一助となります。

★ 安心・安全な出産、子育てをめざし、こどもまんなかの社会を共につくりましょう

2. 支え合いの暮らしを応援！

住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けるために



介護人材確保事業

【所管課】
福祉部 高齢介護課
【事業費】
370万円（令和8年度当初予算）

この事業について

介護人材不足は極めて深刻な課題です。厚生労働省の試算によると、2026年度は約25万人、2040年度には約57万人の不足が見込まれています。

逗子市は、この危機的状況に対応するため、介護人材における処遇改善・職場環境向上を国・県と共に推進しながら、次のとおり独自の取り組みを展開しています。

身体介護に従事する介護人材の確保では、初任者研修等の経費を助成することで受講を促し、市内介護事業所へ新たに就労した者には報奨金を支給して定着を促進します。さらに介護事業所の採用経費を支援し、採用環境を強化しています。

介護支援専門員（ケアマネジャー）の確保では、法定研修の受講に係る経費を助成し、専門性維持と継続就業を支援します。

これら重点的な取り組みにより、逗子市は多様な介護ニーズに対応した在宅生活支援体制の維持を目指します。

寄附の使い道（例）

使途	内容
介護施設及び事業所等人材確保事業	介護事業所等の採用経費の補助
介護職員研修等受講助成	身体介護業務に必要な研修経費の助成
介護事業所等就労支援補助	市内介護事業所等に新たに一定期間就労した者への報奨
介護支援専門員法定研修受講助成	介護支援専門員が定期的に受講が必要な研修経費の助成

この事業で逗子の在宅支援生活はどう変わる？

- ・ 介護人材確保事業の推進により、介護人材の確保と定着が進み、高齢者は住み慣れた地域で質の高い介護サービスが受けられるようになります。これにより地域全体の福祉基盤も強化されます。
- ・ 高齢者が地域で尊厳を持って生活できる環境が整備されることで、若年層も含めた全世代が安心して暮らせる真の意味での地域共生社会が実現し、逗子市全体の活力と持続可能性が向上します。

★ 介護の担い手を支えることが、逗子の未来を拓きます！

2. 支え合いの暮らしを応援！

がんと向き合う人を応援したい



がん患者支援事業

【所管課】

福祉部 国保健康課

【事業費】

125万円（令和9年度以降実施予定）

この事業について

逗子市では、誰もが住み慣れた地域で、自分らしく安心・安全に暮らせるよう、地域全体で支え合う地域共生社会の実現を目指しています。

その一環として、がんと向き合う方が地域で自分らしく生活できるよう、特にAYA（思春期・若年成人）世代の皆さんへの支援を強化します。40歳未満の末期がん患者の方が、住み慣れた自宅で最後まで安心して自分らしい生活ができるよう、在宅生活に必要な経費の一部を補助し、患者とその家族の負担を少しでも和らげ、より自分らしい時間を過ごせるようサポートします。

また、年齢を問わず、がん治療に伴う外見の変化に悩まれる方へヘアピランスケアの支援を行い、外に出かけることや社会とのつながりに安心感を持てるよう、心に寄り添った環境づくりを進めます。

寄附の使い道（例）

用途	内容
若年がん患者在宅療養支援	若年末期がんの在宅療養に要する経費の助成
ウィッグ・胸部補正具購入助成	治療に伴い、ウィッグ・胸部補正具が必要な方への助成

この事業でがんと向き合う人の生活はどう変わる？

がんと向き合う人が病気になっても自分らしく生きられる環境を地域で創出する挑戦です。

がん患者の心の孤立を防ぎ、社会との繋がりを守ります。これは単なる経済的支援ではありません。治療を理由にキャリアや夢を諦めることなく、自信を持って社会へ一歩踏み出すための「勇気のプラットフォーム」を築くものです。

こうした支援事業と平行して、逗子市が進めている包括的な相談支援体制により、経済的・心理的・社会的な課題に総合的に対応することで、がんと向き合う人の生きづらさを根本から解消していきます。

★ 自分らしく生きるため、今、あなたの力を必要とする人がいます！

歴史と自然と人を繋ぐ公園を再び



蘆花記念公園再整備事業

【所管課】

環境都市部 緑政課

【事業費】

1,000万円～6億円（事業内容・整備規模により変動）
※令和9年度以降実施予定

この事業について

蘆花記念公園は、逗子市制30周年を記念して昭和59年に開園した風致公園です。
JR逗子駅から徒歩約20分、逗子海岸からも約300mという恵まれた立地にありますが、現在、公園内に立地する登録有形文化財の旧脇村邸をはじめとする5つの施設が、老朽化や法令上の課題により長年活用されないままになっています。
また、海に面した逗子市では津波避難・防災機能の強化を求める市民の声も高まっており、公園の再整備は喫緊の課題となっています。
再整備は官民連携方式による整備・運営を想定していますが、大規模な事業となるため、官民連携に加え、皆様の温かいご支援が大きな力となります。

寄附の使い道（例）

用途	内容
遊休施設の再生	登録有形文化財の旧脇村邸など老朽化施設の改修・整備
防災機能の強化	津波避難スペース・備蓄機能の整備、避難経路の整備
公園環境の向上	ユニバーサルデザイン対応、ウォークアブルな空間整備
古墳群の保存・活用	トイレ、案内サイン、散策路整備

この事業で蘆花記念公園はどう変わる？

- 公園内の遊休施設が観光・交流・防災の拠点として生まれ変わり、長年活用されていなかった旧脇村邸など登録有形文化財が新たな魅力を発信する場となります。
- 県内最大級の長柄桜山古墳群周辺の整備により、逗子の歴史文化の魅力が全国へ広がります。
- 津波避難・防災機能の充実により、海辺に暮らす市民の安心がさらに高まるとともに、民間企業や市民との連携によって、持続可能な公園運営が実現します。



あなたの寄附が、逗子の丘の上に新しい風景を生み出します

4. 逗子の海辺を応援！

漁師のまち・小坪を新しいにぎわいの港へ



小坪漁港活用・活性化事業

【所管課】
市民協働部 経済観光課

【事業費】
516万円（令和8年度当初予算）

【備考】
小坪漁港機能増進基本計画による施設整備を行っていきま
すが、仕様、費用は変更となる場合があります

この事業について

鎌倉時代から続く歴史ある小坪漁港は、漁業者の高齢化・水産資源の減少・施設の老朽化など、様々な課題を抱えています。

そこで、「小坪漁港機能増進基本計画（小坪漁港海業振興基本計画）」を策定し、新たな賑わいを創出する取り組みを進めています。

具体的には、漁業で使用していない時間帯の漁船を活用した「漁師タクシーの運行」や「漁業体験イベント」などの取り組みを支援しています。さらに、新たな機能を加える「漁具倉庫の建替え」や「漁業振興センターの移設」など、漁港全体の機能向上も計画しています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
漁具倉庫の整備	水産物等の販売も可能な漁具倉庫の整備
漁業振興センターの移設	漁業体験等の交流拠点機能を加えた施設整備
南防波堤の延伸	安全対策として南防波堤の延伸等の整備

この事業で小坪漁港はどう変わる？

- 観光客が小坪漁港で漁師体験や漁師タクシー等を楽しみ、漁具倉庫にて水産物の購入等が可能となり、利用者が増え、漁港だけでなく、地域の賑わいの向上につながります。
- 逗子海岸・渚マリナと連携した「逗子の海」としての一体的活用から生まれる相乗効果により、地域の魅力、ひいてはまち全体の魅力が高まります。



小坪漁港の賑わいを創出する新たな魅力向上にご協力をお願いします

5. 文化とスポーツの逗子を応援！

ホールを飛び出し、文化創造体験を届けます！日常の中にワクワクする体験を



文化プラザホール維持管理事業

【所管課】

市民協働部 文化スポーツ課

【事業費】

1,682万円（令和8年度当初予算）

【備考】

アウトリーチ活動を含む文化プラザホール指定管理者の自主文化事業に活用します

この事業について

逗子文化プラザホールは単なる鑑賞の場にとどまらず、市民の文化活動の拠点を目指しています。しかし、ホールに足を運ぶことが難しい子どもたちや高齢者の方々には、文化芸術に触れる機会が限られてしまうという現状があります。そこで、逗子文化プラザホールにおける自主文化事業では、アウトリーチ活動として文化プラザホールから学校、高齢者センター等へ直接出向き、生の芸術体験を届けることで、誰もが身近に文化を感じられる環境をつくります。

【令和7年度実績】

市内小・中学校8校及び保育園1園、体験学習施設スマイル、逗子市高齢者センターでの実施を含めた合計11か所にて、和太鼓3コマ、太神楽3コマ、落語2コマ、パントマイム5コマの合計13コマの文化創造体験を提供。園児・児童・生徒など延べ1,126人が参加。

寄附の使い道（例）

使途	内容
鑑賞型プログラム	出演費、舞台費、楽器・機材の運搬費、音響費、著作権使用料、作品保険料 等
創造体験ワークショップ	講師等謝金、音響費、教材・材料費 等
アートリテラシーを高めるための講座	講師等謝金、教材・材料費、印刷製本費 等

この事業で市民の文化活動はどう変わる？

- ・ 受益者の声 : 「本物の和太鼓の響きや落語の面白さを間近で体感でき、子どもたちの目が輝いていた」といった喜びの声をいただいています。
- ・ まちへの波及効果 : 子どもたちの感性を育むとともに、地域の教育・福祉施設とホールが連携し、文化芸術を核とした「顔の見えるコミュニティ」が広がります。
- ・ 数値目標 : 市内小中学校、高齢者センター等への訪問回数維持・向上。



逗子の文化を共に育み、「文化と自然がつむぐ活力あるまちの実現」を応援してください！

5. 文化とスポーツの逗子を応援！

名越切通・まんだら堂やぐら群をまもり、次の世代へつなぐために

この事業について

名越切通は、鎌倉を出入りする交通路として造られた切通路を中心に、周辺のまんだら堂やぐら群や大切岸など、さまざまな遺構を含む一帯の歴史的景観が「国史跡」として指定され、大切に保護されています。しかし、長い歳月を経て風化が進んで崩壊する危険性も高まっているため、これまでやぐら群や切通の崖の保存工事を継続して行ってきました。

史跡の保存整備に「終わり」はありません。来訪者が、自然環境とともに貴重な歴史的景観を体感することができるように、そしてこの素晴らしい史跡の価値をまもり、未来の子どもたちに伝えていくために、今後も適切に整備し維持管理し続ける必要があります。

そのために、草刈や倒木処理、危険木伐採等を適切に実施して史跡を保護しつつ、園路や柵、説明板を設置し、安全で快適に見学できるような環境を整備するなど、保存と活用の充実を図っていきます。

寄附の使い道（例）

使途	内容
史跡の維持管理	植生管理（除草・危険木伐採等）・路面整備
施設の整備	新たなエリアの園路・柵等の設置、修繕
公開活用の充実	パンフレットの作成、案内板の設置

この事業で名越切通はどう変わる？

- 適切な植生管理によって、やぐらや切通をより快適に見学できるようになります。
- 園路や柵等の整備によって、まんだら堂やぐら群の中でもこれまで公開していなかったエリアが見学できるようになります。
- まんだら堂やぐら群限定公開時のご案内の内容が充実します。

名越切通維持管理・整備事業

【所管課】

教育部 社会教育課

【事業費】

1, 502万円（令和8年度当初予算）



逗子が誇る貴重な歴史遺産を、一緒に未来へ引き継ぎませんか

夜空に咲く逗子の絆。これからも、ずっと



逗子市観光協会助成事業

【所管課】
市民協働部 経済観光課
【事業費】
2, 8 5 1 万円（令和8年度当初予算）
【備考】
逗子市観光協会助成事業のうち、花火に係る部分

この事業について

逗子海岸花火大会は、毎年多くの市民が心待ちにしている、逗子の初夏の風物詩であり、地域にとって歴史ある大切なイベントです。

しかし近年、物価高騰や人件費の上昇、警備関連コストの増大により、開催資金の確保が年々困難になっており、大会の存続自体が危ぶまれる深刻な状況にあります。

花火大会は単なるイベントではなく、家族や友人と過ごしたかけがえのない時間として、市民一人ひとりの心に深く刻まれている「思い出」そのものです。この大切な思い出を次世代へと引き継ぎ、これからも変わらず逗子の夜空に花火を咲かせ続けるため、皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

寄附の使い道（例）

使途	内容
警備費用	安全かつ円滑なイベント運営のための警備員の体制拡充
仮設トイレ設置費用	安心して観覧してもらえるよう仮設トイレを増設

この事業で逗子はどう変わる？

- ・ 伝統ある花火大会を次世代へ繋ぐことで、地域の絆を深め、愛着あるまちづくりに寄与します。
- ・ 魅力的な花火大会の継続は、逗子市の知名度を向上させ、市内外からの来訪者を増やし、地域経済の活性化に繋がります。

★ 未来へつなぐ、あの初夏の感動。逗子の夜空を共に守りませんか

6. にぎわいと市民の力を応援！

逗子で、自分らしく働く



女性のテレワーク支援事業

【所管課】
経営企画部 企画課
【事業費】
300万円（令和8年度当初予算）

この事業について

多様なライフスタイルを持つ女性が、時間や場所にとらわれず自分らしく活躍できるまちを目指しています。
令和7年度は、生成AI活用・デジタルマーケティングなど市場ニーズの高いスキルを習得するセミナーを全6回開催。逗子市商工会と連携した就業マッチングや創業スクールも実施します。
【受講者実績】
令和6年度：26名
令和7年度：29名

寄附の使い道（例）

使途	内容
スキルアップセミナー	生成AI・デジタルマーケティング等 全6回
キャリアコンサルティング	個別相談・就業マッチング支援

この事業で逗子はどう変わる？

「逗子に暮らしながら、自分らしく働く」女性が増えることで、まちの活力と多様性が高まります。
受講者の声：
「自信につながった」
「テレワーカーとして働く具体的なイメージができた」

★ あなたの寄附が、逗子で輝く女性の背中を後押しします

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしたい！



医療保健センター運営事業

【所管課】
福祉部 国保健康課
【事業費】
2億4,000万円（概算※令和9～14年度で実施予定）

この事業について

逗子市保健センターは、市民の健康の保持・増進を目的とした地域保健の拠点として、開設以来、保健相談や保健指導等の事業を展開してきました。
こどもの健診をはじめ、料理教室など保健センターは幅広い世代に利用されてきましたが、竣工からの時間の経過とともに、利用の仕方や求められる役割にも変化が生じています。
今後も市民の健康増進や相談等の地域拠点として、快適に利用していただけるように施設を管理していくとともに、保健・医療・福祉の多職種連携を、より一層強化していきます。
住み慣れた地域で、市民の皆さまが健やかに暮らせる社会を実現するため、機能刷新と相談体制の充実に取り組み、地域保健の要として新たな役割を果たしていきます。

寄附の使い道（例）

使途	内容
空調機更新	各階・各エリアの空調設備の計画的な更新
大規模改修	竣工後30年を目途に必要となる、大規模改修の実施

この事業で保健センターはどう変わる？

- 地域保健の拠点機能の充実
老朽化した設備の更新や求められるニーズへの対応により、快適で衛生的な相談・指導環境が実現します。これにより、市民の来所利用が増加し、保健相談などの事業参加率向上が期待できます。
今後も市民の健康増進や相談等の地域拠点として快適に利用していただけるよう、計画的な空調機器の更新や空間づくりによりを整えていきます。
- 多職種連携体制の強化
改修を通じた機能刷新により、保健・医療・福祉の専門職が効率的に連携できるスペースの確保が可能となります。これにより「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」で求められている機能的な多職種連携が実現し、住み慣れた地域で市民が包括的な支援を受けられる環境が整備されます。

★ 市民の健康を、逗子の財産に！

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

「いざという時」に備える力を、一緒に

この事業について

逗子市は三方を山に囲まれ一方が海に面した地形から、豊かな自然環境に恵まれているのと同時に土砂災害や津波の発生など多くの自然災害リスクを抱えています。

そこで、市民の生命・身体・財産を守るため、平時からの事前対策が不可欠です。

本事業では、災害時応急活動に必要な資機材の整備・更新、避難体制の充実、自主防災組織の育成を継続的に推進しています。

災害時の被害を最小限に抑えるための対策として、皆様のご支援が必要です。

寄附の使い道（例）

用途	内容
防災資器材等	防災資器材、備蓄食料等の購入・更新
避難体制の充実	避難所等の環境整備・津波避難経路表示
自主防災組織支援	地域組織の設立支援、資機材等購入補助、防災士資格取得補助等

この事業で逗子はどう変わる？

- ・ 防災資機材の整備や避難体制を充実させることで、発災後3日間を乗り切る力、避難所等での生活環境を守る力、そして市民の安心感の向上に繋がります。
- ・ 自主防災組織を支援することで、市民一人ひとりの防災意識の向上に繋がり、逗子の「自助・共助・公助」をさらに強くします。

災害対策事業・自主防災組織育成事業

【所管課】

経営企画部 防災安全課

【事業費】

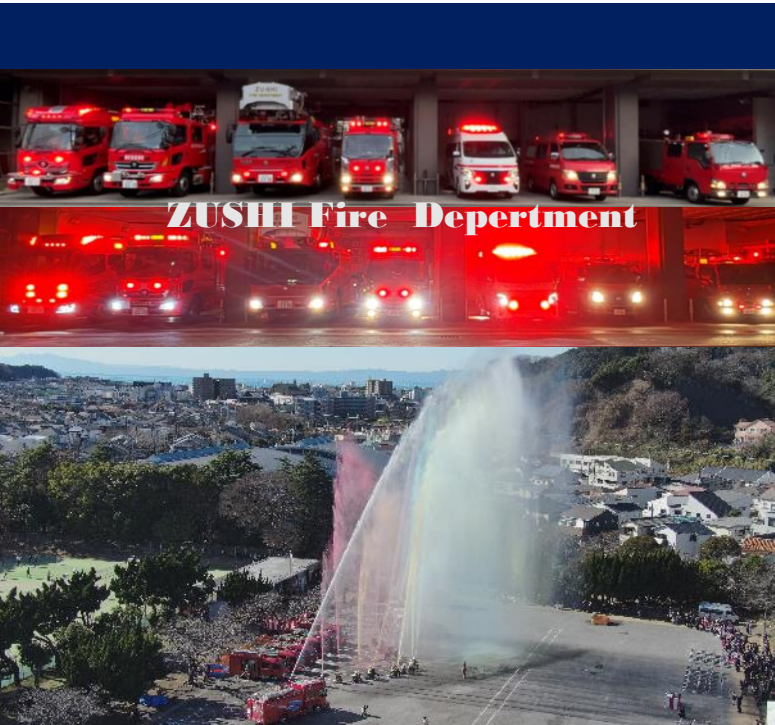
1億6,522万円（令和8年度当初予算）



防災は「みんなで備えるもの」、ともに備えていきましょう

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

消防・救急体制を強化し、市民の安全と安心を守ります



車両整備事業

【所管課】
消防本部 消防総務課
【事業費】
1億4,288万円（令和8年度当初予算）

この事業について

市民の安全・安心を確保するため、消防車や救急車等を計画的に整備し、消防力の充実強化を図ります。

令和8年度は、消防ポンプ車、小型ポンプ付積載車（団）及び高規格救急自動車の更新を予定しています。

【主な配置車両】

消防ポンプ車
水槽付消防ポンプ車
救助工作車
はしご車
高規格救急自動車

【令和7年中の活動状況】

- ・火災件数12件（14世帯33名被災）
- ・救急件数3,965件（市民の15人に1人を搬送）
- ・救助件数80件
- ・災害件数58件
- ・救急支援件数555件

寄附の使い道（例）

用途	内容
消防自動車等の整備	消防ポンプ車・特殊車両等の購入
救急自動車の整備	高規格救急自動車の購入
高度救命処置用資器材の整備	高規格救急車に搭載する救急資器材の購入

この事業で逗子の安全・安心はどう変わる？

- ・市民の安全・安心
消防・救急車両の更新により、逗子の消防力はさらに強化されます。火災や救急、災害への対応がより迅速・確実になり、市民の命と暮らしを守る安心につながります。

★ 地域の安全と安心を守る力を未来へつなぎましょう！

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

逗子市消防団は郷土愛護の精神で逗子の安全・安心を守ります



消防団活動事業

【所管課】
消防本部 消防総務課
【事業費】
1, 958万円（令和8年度当初予算）

この事業について

消防団は多数の動員を必要とする大規模災害において、救助救出、避難誘導、災害防御活動など非常に重要な役割を果たしています。また、平常時においても住民への防火指導、巡回広報、特別警戒など地域に密着した活動を展開しています。

地域における消防・防災力の向上に加え、住民同士の結びつきを強める「地域コミュニティの活性化」にも大きな役割を担っています。本事業は、これらの活動を支える団員の安全と郷土愛護の精神に基づく消防団活動を支える事業です。

【逗子市消防団概要】
1本団・9分団 139名（定員） 消防団車両 計10台

寄附の使い道（例）

使途	内容
消防装備の整備	AR火災体験アプリの購入（過去実績）
団員保護具の整備	防火服、活動服等の購入
団員報償	永年勤続団員への報償

この事業で逗子の安全・安心はどう変わる？

- ・ 地域防災力の強化
団員の装備を充実させることで、迅速かつ安全に活動することができ、地域の安全安心につながります。
- ・ 地域コミュニティ
消防団活動が活発化することで、地域の連携が深まり、住民同士が助け合う「共助」の精神が醸成されます。

★ 市民の皆様の応援が、地域防災の中核である消防団活動を支えます

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

市民の安全と安心を守るため、消防・救急の最前線を強化します

この事業について

災害は複雑かつ多様化しており、市民の生命と財産を守るためには、より高度で迅速な消防活動が求められています。

消防活動の要となる各種資機材は経年劣化や技術革新に伴う更新が不可欠であり、現行の体制を維持・強化し、刻一刻と変化する現場へ対応するため消防・救急装備の強化を図ります。

寄附の使い道（例）

用途	内容
消防装備の整備	消防ホース等の購入
隊員保護具の整備	空気呼吸器等の購入
救急資機材の購入	自動心肺蘇生器の購入（過去実績）

この事業で逗子の安全・安心はどう変わる？

- ・ 市民の安全・安心
消防力を充実強化することで、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりをより強固なものにします。
- ・ 隊員の安全の確保
高機能な装備により、現場で活動する隊員の安全が守られ、より力強い消防体制の維持が可能となります。

消防装備整備事業

【所管課】

消防本部 消防総務課

【事業費】

557万円（令和8年度当初予算）

【備考】

救急装備品は「救急活動事業」にて整備する場合があります



市民の皆様の応援が、消防の活動現場を支えます。安心な未来を共に創りましょう

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

お互いに助け合い、柔軟に考え、逗子のために挑戦する職員へ



職員研修事業

【所管課】
総務部 職員課

【事業費】
381万円（令和8年度当初予算）

この事業について

平成27年の人材育成基本方針策定から10年が経過し、少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少、個人のライフプラン・価値観の多様化、デジタル社会の進展などを背景に、本市を取り巻く状況は大きく変化しています。

こうした状況の変化に対応するため、令和8年3月に人材育成方針を改定し、新たに掲げる「目指す職員像（お互いに助け合い 柔軟に考え 逗子のために挑戦する職員）」の実現に向けた職員研修を実施し、本市の新しい時代の課題に適切に対応する職員を育成します。

寄附の使い道（例）

使途	内容
職員研修プログラムの実施費用	職員研修制度の充実 （Off-JT・OJT・自己啓発支援）
メンター制度の構築・運営費用	メンター制度の構築・職場環境の改善

この事業で逗子はどう変わる？

- 職員一人ひとりが「協調・柔軟・挑戦」の3つのマインドを持ち、市民サービスの向上に積極的に取り組む職員が育ちます。
- また、働きやすい職場環境の整備により職員のエンゲージメントが高まり、優秀な人材が逗子市に集まり、定着する好循環が生まれます。



あなたの寄附が、逗子の未来を担う職員を育てます

7. 安心して暮らせる逗子を応援！

8. 暮らしの土台(施設・インフラ)を応援！

地域の安全を守る架け橋へ48年の時を超え、全車両が通行可能な道に！

この事業について

逗子市久木地区のインフラである『久木20号暗渠』は、建設から48年が経過し、老朽化が進んでいます。

令和7年度に実施した耐荷力照査設計の結果、通行可能な車両重量が最大9.6tまでであることが判明しました。これにより、現在、大型の緊急車両等が通行できず、万が一の災害時の対応に支障をきたす恐れがあります。

本事業では、当該暗渠の補強および改良工事を行い、大型車両が安全かつ迅速に通行できる構造へと刷新します。

寄附の使い道（例）

使途	内容
暗渠改良工事設計業務委託	現地測量、撤去及び架替え工事詳細設計業務委託 (概算事業費：3千万円)
暗渠改良工事	暗渠架替え工事 (概算事業費：6億円)

この事業で逗子はどう変わる？

- 改良工事の完了により、消防車等の大型緊急車両が通行可能となり、緊急時の迅速な対応で市民の命を守ります。
- 老朽化した暗渠を刷新することで地域の防災ネットワークが強化されます。
- 長年の課題が解消されることで、地域住民が災害への不安なく、安心して住み続けられるまちづくりの実現につながります。

久木20号暗渠改良事業

【所管課】

環境都市部 都市整備課

【事業費】

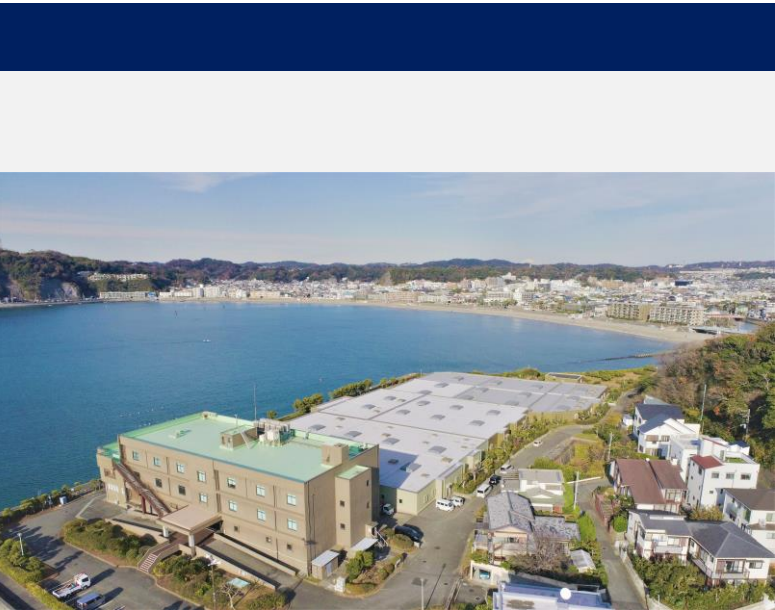
3,000万円（令和9年度以降実施予定）



あなたの思いが、地域の安全・安心を守る力となります

8.暮らしの土台(施設・インフラ)を応援！

美しい逗子海岸を守るため、災害に強い下水道施設を目指します！



写真：浄水管理センターから逗子海岸を臨む

下水道施設再整備事業

【所管課】
環境都市部 下水道課
【事業費】
約300億円（概算）

この事業について

美しい逗子海岸の水質を守るうえで、下水道施設は欠かせない存在です。市民の誇りでもある逗子海岸を清潔に保つため、浄水管理センターは日々重要な役割を担っています。
現在の施設は老朽化が進んでおり、地震・津波への備えが十分とは言えない状況です。大規模な災害が起きた際に施設が機能を失えば、海や市民の生活環境への影響が心配されます。
日本下水道事業団等の専門的な技術支援を受けながら、老朽化対策・耐震・耐水化を含む施設の再整備に向けて事業を進めています。逗子の海と暮らしを守るための、大切な第一歩です。

寄附の使い道（例）

使途	内容
下水道施設再整備事業	老朽化対策、耐震・耐水化に係る計画設計・対策工事等

この事業で逗子はどう変わる？

- ・ 災害に強い下水道施設が整備されることで、地震・津波が起きた後も安定した水処理が行われ、市民の生活環境が守られます。
- ・ 美しい逗子海岸の水質が将来にわたって維持されることで、市民や観光客が安心して海を楽しむ環境が続きます。
- ・ 逗子の大切な財産である豊かな自然と美しい海岸を次の世代へ引き継ぐために、皆さまのご支援が大きな力となります。

★ 下水道が守る良好な水質環境を、未来の子供たちへ

9. 池子の森全面返還を応援！

池子の森自然公園の返還を第一歩に - 市民の返還促進機運を高め、未来の全面返還へ



逗子市池子接收地返還 促進市民協議会助成事業

【所管課】
経営企画部 基地政策課
【事業費】
18万円（令和8年度当初予算）
【備考】
協議会事務局：基地政策課

この事業について

逗子市池子接收地返還促進市民協議会は、昭和29年に前身が発足、その後市民を加え、市・市議会・本協議会が一体となって、池子接收地の全面返還と国営自然公園の誘致を目指しています。これまで、国への要請活動を中心に、活動してまいりました。

しかし、若い世代や転入者の中には、池子接收地の歴史や現状を知らない方が多くいます。そこで、昨年度は子どもを含む若い世代を対象に、池子の森自然公園でクイズラリーなどのイベントを初めて開催し、返還への関心を高める機会をつくりました。

これからもイベントを継続し、皆さまに池子の森へ足を運んでいただき、その歴史や自然を知っていただく場を提供し、最終的な返還に向けた機運をつくっていききたいと考えています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
市民向け研修会（イベント開催）	池子の森自然公園でクイズラリー等を開催
役員向け研修会（講話）	講師を招いて池子接收地に関する研修会を開催
市内中学生への周知物の配布	市内公立中学1年生全員へ周知物を毎年配布
国への要請活動	国を訪問して池子接收地返還に関する要請活動

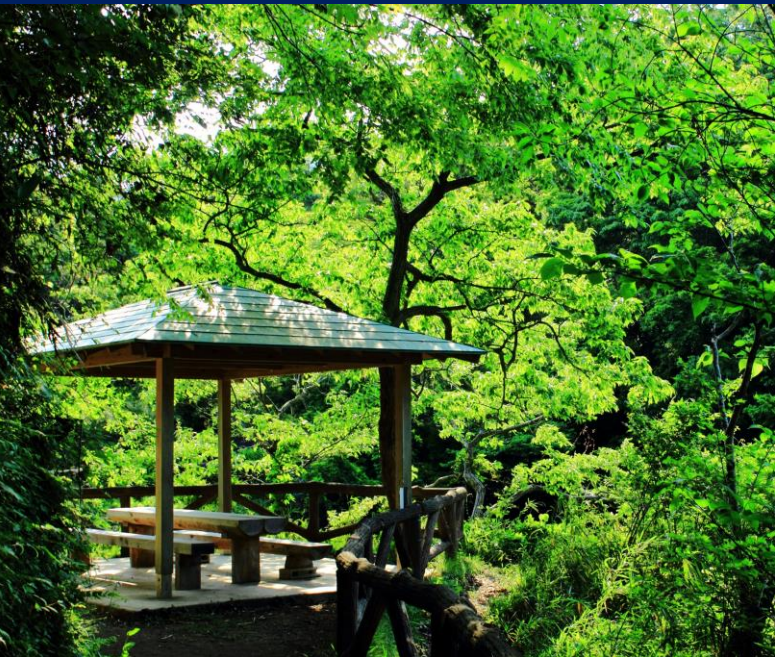
この事業で池子接收地返還に向けた活動はどう変わる？

昭和29年に始まった池子接收地返還運動は、10年余り市を二分した米軍家族住宅問題を経て、市政に大きな影響を与えてきました。平成26年11月に西側約40haの土地が共同使用として始まり、平成27年2月池子の森自然公園がオープンしました。まずはこの、池子の森自然公園約40haの返還を目指し、共同使用や部分返還を積み重ねて、最終的な全面返還の実現を目指してまいります。

本事業を通じて、市民の皆さまとその機運を醸成することは、市の未来を創る力になっていきます。

★ 皆さまの想いが、池子の森の歴史と自然への関心を次世代へとつなげます

みどり豊かな自然環境を安全に残すために



緑地安全対策事業

【所管課】
環境都市部 緑政課
【事業費】
7, 236万円（令和8年度当初予算）

この事業について

みどり豊かな自然環境を享受するために、市が所有する緑地の安全対策を行います。
具体的には、市が所有する緑地の適切な保全を行うための管理伐採、法面工事等を実施します。
工事においては、安全に緑を保全できる工法を積極的に取り組み、自然と共生するまちづくりを推進いたします。

寄附の使い道（例）

使途	内容
緑地の点検	毎年度、緑地の安全確認を行います。
緑地の維持管理	要対策箇所の管理伐採等を行います。
法面防護工事等	点検に基づき、安全対策工事を実施します。
防災対策と連携した樹林地の保全	安全第一で防災機能に配慮した樹林地の保全を行います。

この事業でどう変わる？

- ・ 市街地その周辺の緑地が安全かつ恒久的に残されます。
- ・ 安全に管理されたみどり豊かなまち逗子の魅力が全国に発信されます。
- ・ 防災機能が高まり、市民の安心が高まります。
- ・ グリーンインフラの機能を保持し、自然環境保全と都市の安全を両立したまちが実現します。

★ あなたの寄附が豊かで安全な緑を次世代に残します